

香美市立美術館

アートの窓



「日本画秀作展」

7月22日(土)～8月13日(日)

日ごろ、皆さまよりご要望の多い日本画の作品展を開催します。

今回は、日本の近代・現代を代表する作家の作品を多数集め、人気を博している中土佐町立美術館と、郷土文化会館時代からのコレクションを収蔵する高知県立美術館から、日本画家の作品をお借りし展示します。県内の美術館が収蔵する日本画家の作品を一堂にご覧いただける展覧会として企

画しました。

主な作家としては、上村

松篁、徳岡神泉、東山魁夷、

池田遥邨、小野竹喬、横山

大観、川端龍子など、皆さま

まのよくご存じの日本画家

と、県内出身の山本倉丘や

香美市にゆかりのある森田

曠平の作品を展示します。

左の作品は、当館収蔵の

森田曠平『谷の道』リトグ

ラフ(版画)です。森田曠

平先生は、大正五年に京都

に生まれますが、両親はと



「谷の道」 森田曠平

もに高知県出身で、母方の祖父は土佐山田町佐岡の出身で、衆議院議長や京都市長を務めた人です。幼少の頃、祖母に謡曲を習い能を見せによくつれ歩かれたそうです。絵は、はじめ関西美術院で洋画を学び、昭和十五年に小林柯白に師事し日本画を学び、昭和十八年に安田鞠彦の門下となりました。昭和四十三年には、院展日本美術院賞・大観賞を受賞し、日本美術院同人になりました。歴史や古典に主題を求め、舞妓、大原女など独自の画風の作品を発表しています。鮮やかな色彩で生き生きとした表情を描き出す作品は、観る者を魅了します。

また、今年度から企画展のない時期に限って、展示室をお貸ししていますが、七月一日(土)～七月九日(日)まで、『小松豊栄 孤高の画家豊栄の歩み(遺作)』が開催されます。地元高知で活躍された日本画家の遺作展もお見逃しなく、ご来館ください。

(館長・北 泰子)

香美市の公民館を

ご利用ください!

香美市内には市立中央公民館と十一の地区公民館があります。公民館は講座や行事を開催し、また地域団体や学習グループに研修室などの会場を提供しています。

中央公民館では市民大学講座やパソコン教室など全市民を対象にした事業を行い、地区公民館では地域の特色を生かした活動を行っています。なお、各地区公民館と館長は左表のとおりです。

【問い合わせ先】
中央公民館

(☎53・2214)

中央公民館では市民大学講座やパソコン教室など全市民を対象にした事業を行い、地区公民館では地域の特色を生かした活動を行っています。なお、各地区公民館と館長は左表のとおりです。



公民館名	館長名
山田地区公民館	高橋 梅尾
佐岡地区公民館	横山 正彦
片地地区公民館	上村 敬介
楠目地区公民館	前田 隆明
明治地区公民館	宮地 貫
岩村地区公民館	土方 堯史
香長地区公民館	大塚 計孝
平山地区公民館	山崎 周作
繁藤地区公民館	永田 榊
美良布地区公民館	岡村 博公
物部地区公民館	高橋 忠章